

心と魂を輝かせるスビリチュアルマジック

『アネモネ』2011年2月号(1月9日発売)にて、

魔法の杖 光の炭が掲載されました。

「大宇宙の壮大な計画」・「時空を超えた約束」・「ナビゲートプログラムを、『アネモネ』で連載予定!」日常生活に即した具体的な実践をふまえ紹介していきます。



魂と時空を光で満たす

エンパワーメントツール「光の炭」が

ツインソウルとの
再会を促す

宇宙から託されたというミッション「時空を超えた約束」のもと、エンパワーメントツール「光の炭」を使って

地球や人々の覚醒のサポートを続けるチャネラーのマーリンさんは、ライトワーカー養成スクールの場所「光の炭」を時き納めてきました。

10年間に世界中の何万カ所の場所で「光の炭」を時き納めてきました。地球を愛と光りで包む、この「レイラインプロジェクト」を、

マーリンさんは、いよいよ公にスタートさせるそうです。その中の外せないツールが魔法の杖なる「光の炭」。

そして、キーワードのひとつがツインソウルとの再会。一体どのような関係があるのでしょうか?

取材・文◎近藤直子 取材協力◎ソウルレイン 撮影◎澤地志 構成◎編集部

魔法の国のゲートが開き
手元に届いた光の炭

琵琶湖と比叡山を間近に望む、駅前と

いう立地条件を忘れさせるような夢のようなケージション。魔法使いのサロンと聞き、半信半疑で室内に入ると壮大な光景が目の前に広がります。

室内には、アーティスティックにデザインされた無数の炭のオブジェがずらり。炭が持つ浄化作用は、一般的にもよく知られていますが、このサロンに入ると感じるのとは、そういった物理的作用を超えた何か。非常にクリアで輝かしい空気感

は、異空間と呼んでもいいほどです。このサロンを経営し、魔法のアイテム

なる「光の炭」を生み出したのは、様々なヒーリングセッションでクライアントのエネルギーを調整し、具体的なアドバ

イスを降ろしているチャネラーのマーリンさん。穏やかな語り口は、魔法というよりも、まるで天女さまのように神々しい印象です。

マーリンさんが「光の炭」と出会ったのは、1999年の秋のこと。ある特別な窯で焼かれた炭の木酢液が手元に届いて以来、心身にも身の周りにも多くの変化が現れたのです。

その年の冬には、大きな虹が横に2つ繋がるダブルレインボウが2日間わたって目の前に広がる現象が起こり、それがきっかけで、「魔法の国のゲート」が開かれたそうです。その木酢液が特別なものだと感じたマーリンさんは、炭も取り寄せることになりました。

翌年春、いよいよ「光の炭」が手元に



マーリン◎チャネラー。ライトワーカーの再覚醒の学校「魔法学校」主宰。5歳の時に地球にウォークイン。ガイドに導かれて時空を自由に旅し、自然界の精霊や高次元の光の存在たちとコミュニケーションを取りながら、自らのミッション(使命)を理解し現在に至る。2000年春に、現代の魔法の杖「光の炭」を宇宙連合より託され、翌年1月1日未明に「時空を超えた約束」を届けられる。レイラインプロジェクト(光の炭)による地球のライトセンターの設定)、ライトヒーリングで人々の自覚めと幸せをサポート。宇宙連合、シウラスからのサポートによるチャネリングワークで、スターゲートを再起動させる使命を果たしている。



運命的な出会いを果たした、マールリンさんと「マイ魔法の杖」。「ライトセンサーを設定した空間は、光の周波数の領域となり、私たちが自身はもちろんのこと、あらゆる空間・物・人は、愛そのものへと変容し、再生する旅が始まります。ツインソウルとの再会までの時間を魔法をかけましょう。約束された再会までの時間は、愛に満たされ、豊かにお過ごしいただけることでしょう」とマールリンさん。

ウルでないカップル。その違いは一目でわかります。ツインソウルは、無条件の愛という絶対的な愛で結ばれているのでケンカしてもケンカにならないんです(笑)。本気で腹が立つことがなく、信じて見守るという選択があるのみです。ツインソウルと再会すると、本来あるべき道に向けての環境や条件がスムーズに整い、魂の成長が加速するようになります。分かち合い、助け合い、魂の磨き合いが当たり前のこととなり、お互いが愛に満たされ、絶対的な安心感が生まれます。

ツインソウルと再会する人が増えれば増えるほど、地球そのものの覚醒も進むのです。

実際、マールリンさんも3年前に果たしたツインソウルとの再会によって、私とともに多くの展開が矢継ぎ早に起こり、本来の役割に向けての環境が一気に整っ

ていったそうです。

再会の時が近づくとサインがやってくる

「私は幼い頃から自然界の精霊や妖精たちとばかり対話してました。でも東京滞在中のある時、心癒される素敵なお木に出会って抱きついていたら、「あなたのツインソウルは僕たち植物じゃないよ。人間界にちゃんとパートナーがいるよ」って言われちゃったんです。もちろん、すでに高次のガイドたちから、パートナーに出会う時期や共同作業の内容まで伝えられていたから、ツインソウルと3年前に再会した時は、すぐにわかりました。

ツインソウルとの再会へと導くヒーリングセッションで行うのは、まずは必要なエネルギーを消去させることだそうです。

過去の記録をゼロポイントに戻し、魂同士が結び付き合えるように時空を合わせ目に見えない次元でのエネルギーラインを調整します。

「この時、エネルギー的な作業だけではなく、一人ひとりの現状に即した具体的なアドバースを細かくお伝えしています。毎日の生活の中で実践すべきこととして、結構あるんですよ。実際に行動して変化を体感してこそ、本物の自信に繋がりますから」。

ツインソウルとの再会を促すためには、日常生活での行動がとても重要になってくるのです。気になる具体的なポイント

を、左ページにまとめてみました。それらも含め、ツインソウルとの再会への流れを集約すると、次のようになります。

● こだわりを手放し、意識と習慣を要えていくことによって、無駄なエネルギーが省かれ、必要なものを引き寄せるエネルギーが生まれてくる。

● 心が穏やかになり、整理されていくので魂が本来あるべき方向性へと導かれ、実際に人間関係も整ってくる。

● 時空も整ってくるので、ツインソウルとの時空が合ってくる。再会の時空が近づくと、ツインソウル同士だけじゃなくインスピレーションが降りてくる。

マールリンさんの場合、インスピレーションは数字や色、言葉などでも降りてきたそうです。

「ツインソウルとのキーワードやキープナンバーは常に一致していました。数字でいうと、例えば誕生日や、重要な出来事が起こる日付や時間など、すべて必然的なタイミングで必要な情報もたらされた

過去の記事をゼロポイントに戻し、魂同士が結び付き合えるように時空を合わせ目に見えない次元でのエネルギーラインを調整します。

「この時、エネルギー的な作業だけではなく、一人ひとりの現状に即した具体的なアドバースを細かくお伝えしています。毎日の生活の中で実践すべきこととして、結構あるんですよ。実際に行動して変化を体感してこそ、本物の自信に繋がりますから」。

ツインソウルとの再会を促すためには、日常生活での行動がとても重要になってくるのです。気になる具体的なポイント

を、左ページにまとめてみました。それらも含め、ツインソウルとの再会への流れを集約すると、次のようになります。

● こだわりを手放し、意識と習慣を要えていくことによって、無駄なエネルギーが省かれ、必要なものを引き寄せるエネルギーが生まれてくる。

● 心が穏やかになり、整理されていくので魂が本来あるべき方向性へと導かれ、実際に人間関係も整ってくる。

● 時空も整ってくるので、ツインソウルとの時空が合ってくる。再会の時空が近づくと、ツインソウル同士だけじゃなくインスピレーションが降りてくる。

マールリンさんの場合、インスピレーションは数字や色、言葉などでも降りてきたそうです。

「ツインソウルとのキーワードやキープナンバーは常に一致していました。数字でいうと、例えば誕生日や、重要な出来事が起こる日付や時間など、すべて必然的なタイミングで必要な情報もたらされた

光の炭のある場所は 大いなる癒しが起こる

目に入ってくるようになります」。

現代の魔法使いとしてのマールリンさんの真骨頂は、必要な人々や時空に「光の炭」を届け、それぞれの魂や時空を輝かせるサポートをする「こと」。

「光の炭」を抱きながら、マールリンさんは穏やかに語ります。

「究極の理想は、すべての生命を愛し、すべての生命から愛されていることに気づくこと。それには、男女問わず目の前にいるすべての人に、誠実に愛をもって接することですね。『光の炭』は、ハイヤーセルフとのコンタクトをスムーズにし、大宇宙の意図の流れに共鳴しながらエネルギーのクリアリングを行います。また、『光の炭』が存在する時空は、魔法の王国とも言うべき大いなる癒しが起こる『ライトセンター』の役目を果たします。それにより、一人ひとりのアセンションがスタートするんです」。

2011年の始まりに、「光の炭」を使って自宅をライトセンターにするのもいいかもしれません。大いなる癒しが起こり始め、ありのままの自分を愛することができるようになると、周りにも愛を持って接することができ、本来のあるべき姿に整えられていくことがポイントのようです。

その輝かしい流れの先に、魂で結ばれたパートナーとの出会いが待っているの



届けられ、高次のガイドたちによる導きにより、ライトワーカーとしての学びや宇宙連合・シリウスとの交信が始まりました。必然的な流れによって、秘儀のマントラやエネルギーワークなどのビジョンも届けられ、ヒーラーとしての活動をスタートします。

同時に、マーリンさんが手がける魔法アイテムとしての「光の炭」が、続々と生み出されていきました。「光の炭」には様々な種類があり、いずれも、エンバワメントツールとして現代版の「モーゼの杖」のような役割を果たすそうです。様々な形をしたオブジェたちは、スターゲートを開く暗号のようなもので、全世界に配置する場所、つまり持つ人が決

まっていると言われているのだそう。その特徴は、一般的な炭とは違う独特な重みと、スワロフスキーのクリスタルが散りばめられていること。これらは、すべてハイヤーセルフからの導きによるものです。

地上へライトセンターを作る 「時空を超えた約束」を実行

アセンションツールとしての「光の炭」の役割が、「時空を超えた約束」として壮大な計画とともに開始されたのは、2000年1月1日未明のこと。

「ガイド、あらゆる大宇宙のマスターたち、ハイヤーセルフ、神意識が自らの内にあふれ出し、天地和合・神人合一の光の種として世界中に光の炭を蒔き、人々や地球の覚醒をサポートし、人類の失われた霊的遺産を取り戻す」という使命を告げられたんです。

時空を超えた約束が届けられてからは、光の意識が拡大して、5歳で地球に



「光の炭」について説明するマーリンさん。今年度の千つが祭祭には、うさぎをモチーフにした「光の炭」がディスプレイされました。



ウォークインする以前の記憶が蘇ってききました。懐かしい魂の故郷、見えない存在の導き、妖精や精霊たちとの対話、幼い頃から当たり前のようには持っていた感覚が、より鮮明になり、自分が果たすべき本来の使命を思い出したんです」とマーリンさん。

その使命とは、アセンションという覚醒のツールとしての「光の炭」を、ライトワーカーたちに届けること。そして、寺社仏閣などのポイントとなるグリッドに蒔く（置く）こと。時空や人々をクリアリングして、穏やかな平安を届けること。「光の炭」によるライトセンターの設置という「レイラインプロジェクト」によって、地上に高次元の光の柱を降ろし、楽園とすること。

それを思い出してからは、多くのサポートが次々と整えられたと言います。現に「光の炭」は、この10年間で世界中の海、山、聖地、寺社仏閣などの何方かに、愛と平和、調和の祈りを込めて、多くの人々によって蒔かれ納められてきました。

2006年からは、「光の炭」に関わる数々の不思議な実体験をカリキュラムに採り入れた、ライトワーカー養成スクール「魔法学校」も開設。そのようにして大宇宙という高次の意図、神聖なる流れのエッセンスを広め、マーリンさんは次々と魔法を使える人々を誕生させてきたのです。

「光の炭」を地球のグリッドに蒔く「レイラインプロジェクト」は、今までずっと水面下で非公開に進められてきましたが、マーリンさんに新たなビジョンが降

ろされたと言います。

「昨秋から、いよいよ表に出る時期に入りました。現代版モーゼの杖をライトワーカーたちへ届け、軌道を整えるのです。スタートするにあたり、ガイドからは「アネモネと囃」と伝えられていたもので、今回のご縁も必然だったと思っております」。

ツインスウルと再会すると 絶対的な愛で結ばれる

マーリンさんのヒーリングセッションはあらゆるテーマに対応しますが、中でも得意分野は「ソウルメイト&ツインスウルとの再会」。

「ソウルメイトは、ファミリソウルとも呼ぶことができます。これからの光の時代に向けての準備を、手をたずさえて進めていく仲間のごとで、公私の区別のない多岐にわたる光のネットワークのことです。私の場合、魔法学校の生徒さんやクライアントなど、光の炭にかかわる多くの方がファミリソウルです」。

また、ツインスウルとは、ファミリソウルよりもさらに深い絆で繋がった魂同士のこと。元々ひとつだった魂が、補い合うペアとして今生に転生した関係性なのです。

「ツインスウルは本当に大切です。すべての方々にツインスウルと出会っていただきたいですね」と、マーリンさんは強調します。ツインスウルは男女ペアのケースがほとんどで、その多くがお互いに恋愛感情を抱くことになると言います。「ツインスウルのカップルと、ツインス

マ〜リンさん流・魔法時間の過ごし方 ツインソウルと再会するための実践ポイント

ツインソウルに出会うためには、自ら楽しく行動することが瞑想や祈りと同様に大切です。出会うまでの期間は、プロセスを楽しむ「魔法の時間」なのです。以下は、ツインソウルとの出会いを促すための、日常生活のあらゆる場面に魔法をかける具体的な心得です。(マ〜リンさんより)

まずは、エゴや執着、好き嫌いなどのこだわりを捨てること。過去世でのトラウマが、「こうあるべき」という思い込みを生んでいる可能性もあります。一見、困難に見えたり、不安や恐怖を感じてしまうことほど、その背後にとても大切な意味が隠されている場合が多いのです。

すべてのプロセスを楽しみ、魂の導きにゆだねましょう。急ぐ必要はありません。

好ましくない習慣を変える

本来の魂の在り方に戻ることによって、ツインソウルとの再会が促されます。最も重要なのは、「日常レベルで好ましくないクセを消去し、いかに習慣を変えていくか」にあります。

長年の生活の中で無意識のうちにしみついた習慣を変えるコツは、「とにかく、今日だけは」と思って実践してみること。「今日1日だけは、自分もも否定しない。否定的な言葉を使わない」「今日だけは、とにかく机の上を片づける」「今日1日だけ、瞑想してみよう」など、その日だけの目標を設定してみましょう。今、目の前にあるものに愛を持って取り組むことが大切です。

環境のクリーニング

毎日、身の回りを掃除して、不要な物を捨てるのを習慣づけます。シンプルに思えますが、毎日続けるとなると大変です。頑張りすぎて一気に大掃除してしまうと、エネルギーを消耗して、後で反動がくる場合もあります。ですから、毎日少しずつ掃除するのを心がけましょう。

例えば、「1日にレジ袋1袋分の不要品を捨てる」「1日にひとつの不要品を処分する」など、小さな目標を決めて実践してみましょう。

すべてをポジティブに捉える

ポジティブシンキングは大切なことですが、実践するのはなかなか難しいもの。まずは、自分自身をじっくり観察するために、2冊のノートを用意しましょう。1冊にはポジティブに感じていること、もう1冊にはネガティブに感じていることを詳細に書き出します。間を空けて、時々これを行うと効果的です。

ネガティブ志向への言い訳や理由づけを客観的に見ることによって、自分自身の意識のクセを把握でき、対処方法が見えてきます。

ツインソウルのビジョンを描く

ツインソウルとの再会を現実にも引き寄せるために、相手のビジョンを夢やイメージとして描きます。自由なスタイルで楽しんでください。瞑想の中で行ってもいいでしょう。描くビジョンの情報を受信しやすくするために、心の中で「あなたのことを教えて」と問いかけを発してもよいでしょう。

また、朝起きてすぐ寝る前などに、相手が目の前にいるかのように「おはよう」「おやすみ」「ありがとう」と語りかけたり、パートナーからのメッセージをイメージした交換ノートを作るのもいいかもしれません。

特別バージョン

魔法の杖「光の炭」を使った瞑想

瞑想とは、心身と魂のクリアリング。毎日5分でもいいので、瞑想を習慣づけましょう。一番のおすすめは、「光の炭」どともに行う瞑想です。「光の炭」は、ハイヤーセルフに繋がる、双方向に送受信可能なアンテナのようなもの。魂のクセやパターン、抑圧した感情や意識を解放します。私たちが光の領域である愛そのものへとシフトさせます。以下の瞑想は、何かガイダンスを希望する場合にも有効です。

- 1 まずお気に入りの場所に座り、照明の明るさを少し落とします。
- 2 左手のひらに光の炭を包み込むように抱き、ゆっくりといねいに3〜5回ほど深く呼吸します。頭・首・肩・腕・背中、指先から足先まで、全身を意識しながら、今の自分自身の存在を感じます。
- 3 息を吐きながら、今日1日ので出来事や、未来の自分にとって不必要な記憶や感情を手放しましょう。それらが、吐く息とともに光に変わる状態をイメージします。
- 4 息を吸う時は、光を体内に取り入れているイメージを広げます。すると光が体の内側から外側に広がり、自分自身が光であることや、ハイヤーセルフの意識を思い出します。全身の細胞が光輝き、オーラ(ライトボディ)がキラキラ輝いている状態を感じましょう。

● その他、「光の炭」をポケットに入れて携帯し、気軽にいつでも瞑想を実践しましょう。心地良さ、穏やかさが日常に浸透し、自分の中で、愛と喜びがあふれ、虹のような幸せが広がっていきます。

Information

魔法学校を開講します

日程：1月22日(土)、29日(土)

2月12日(土)、19日(土)

時間：11:00~18:00

場所：滋賀県大津市

虹の祈り

日時：毎日22:00~23:00

レイラインプロジェクトの一環として、世界中のレイラインを繋ぐために、愛と平和と人類の目覚めを祈ります。

※魔法学校の詳細やライトセンターの設置、個人セッションについては、下記まで。

お問い合わせ 魔法アイテム 光の炭
TEL 077-536-5148
http://hikarinosumi.com